



うがい薬の棚がからに



新型インフルエンザの影響で自宅待機中ではあるが、新聞部では独自の情報網と20日の帰宅時を利用して周囲の状況取材した。

**薬局は大忙し
マスクは入荷待ち...**

長浜市内の薬局の店長さんに話を伺ったところ、「マスクは2日前に入荷したが1時間で売れてしまった。売れ筋商品はマスクの他にうがい薬、手洗い用のハンドソープ、除菌洗剤、ウェットティッシュなど。店員もマスクをつけて予防している」とおっしゃっていた。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

JR車内では

マスクをする人が倍増

=薬店では、うがい薬も売り切れ=



マスクはずっと入荷待ち

**JRでのマスク着用
3割から6割に**

滋賀県内の全ての県立学校や多くの私立学校が休校措置を取り、生徒が自宅待機となったことで、毎日多くの生徒が利用していた公共交通機関にはどのような変化があったのだろうか。そんな疑問を感じたものの、休校中に電車に乗るわけにもいかないので、毎日JR線を利用しておられる

OBの方に依頼し、車内の様子を見てきていただいた。
OBの方によると「電車の中は学生の姿は見なくなったけど、それなりに混んでいた」ということだ。また、休校措置が取られる水曜日までは朝夕の通学時に車内を見渡しても3割程度だったマスク着用者の数がどのように変化したかも尋ねたところ、「マスク着用率は6割くらいになっていた」という答えが返ってきた。

販売店によると、マスクは、「ひとり2枚まで」などの制限はあるが、入荷は随時行われているという。いたずらに慌てないようになりたい。